

2017年6月2日

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社  
株式会社マネーフォワード

### 損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険とマネーフォワードが業務提携

～自動家計簿・資産管理サービス『マネーフォワード』からライフプランシミュレーションが可能に～

損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社（本社：東京都新宿区、取締役社長：高橋 薫、以下「当社」）と株式会社マネーフォワード（本社：東京都港区、代表取締役社長CEO：辻庸介、以下「マネーフォワード社」）は、新たなサービスの検討・開発および推進を行うため、業務提携いたします。なお、生命保険会社とマネーフォワード社の業務提携は、国内初となります。

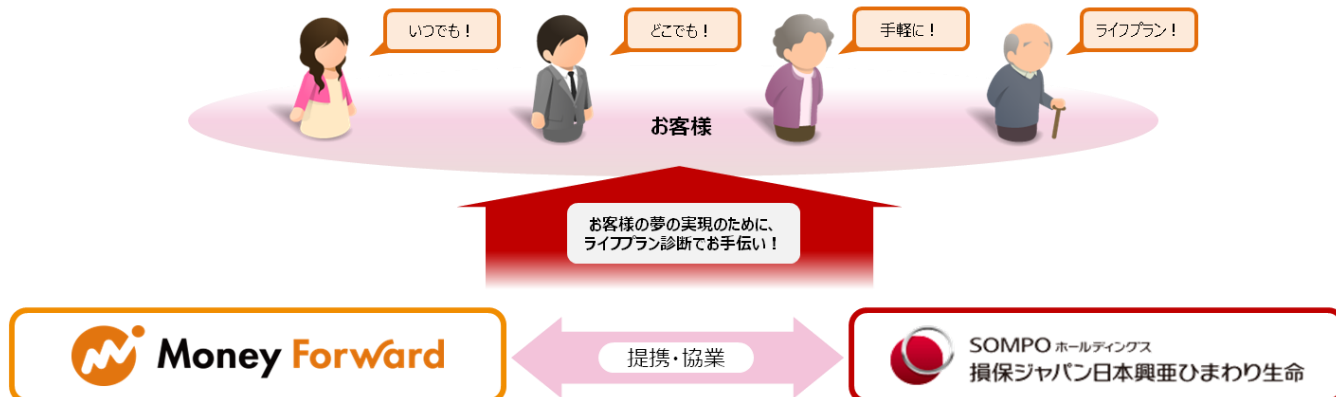
当社は、昨年9月に健康サービスブランド「**Linkx**（リンククロス）」を立ち上げ、最先端のICT技術を活用し、FinTech（フィンテック）やHealthTech（ヘルステック）<sup>\*1</sup>という新しいアプローチのもと、保険の枠組みにとらわれない新しいサービスの提供にチャレンジしています。

また、マネーフォワード社が提供する自動家計簿・資産管理サービス『マネーフォワード』は、2017年4月に利用者数500万人を突破し、ビジネスパーソンから主婦の方まで、地域や年代・性別を問わず幅広くご利用いただいております。

このたびの業務提携により、当社が有する生命保険に関する知見とマネーフォワード社が有するテクノロジーを融合し、お客さまが漠然と抱えている生命保険に対する悩みや不安の軽減を目的としたサービス開発を両社で行ってまいります。

#### ■業務提携の内容

当社が提供するライフプランシミュレーションシステムとマネーフォワード社が提供する自動家計簿・資産管理サービス『マネーフォワード』をデータ連携いたします。これにより、お客さまによる情報入力項目を大幅に削減し、お客さまご自身で簡単に精緻な必要保障額を算出できるサービスを2018年春までにリリース予定です。



## ■業務提携の背景

生命保険の世帯加入率は約90%という高い水準であり、ほとんどの国民が必要性は高いと感じている一方、56%が充足感を得ることができていません<sup>※2※3</sup>。これは、ライフステージ・ライフサイクル等の状況に応じて必要な保障は変化するため、本来は加入後も定期的な見直しが必要になるにも関わらず、見直すきっかけや気づきが少なく、必要保障額と加入している保障額とのアンマッチが発生することが要因と考えられます。

自動家計簿・資産管理サービス『マネーフォワード』の利用者は、資産や収支の現状把握により、平均で月平均19,090円の収支改善に成功する一方、「ライフプラン」に対して大変高い関心を持っています<sup>※4</sup>。

お客さまがお金の悩みや不安から解放され、理想的な人生を送れる社会を目指す2社のビジョンが合致し、このたびの業務提携契約の締結にいたりました。

今後も、両社が保有する技術・ノウハウなどの経営資源を活用することで、お客さまに高品質な金融サービスの提供を目指してまいります。

※1 HealthTech（ヘルステック）とは、Healthcare（ヘルスケア）と Technology（テクノロジー）を組み合わせた米国発の造語です。

心拍数や体温を管理できるスマートフォンやウェアラブル端末の普及に伴い、これまで困難だった生活者の日々のライフログデータを活かし、個人の健康に役立てていく動きが製薬メーカーやIT業界の中で進んでいます。

※2 出典：（公財）生命保険文化センター「平成27年度生命保険に関する実態調査」より

※3 出典：（公財）生命保険文化センター「平成28年度生活保障に関する実態調査」より

※4 「お金のEXP02016」来場者2,232名のイベント申込時アンケート結果より

以上

## ■損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社の概要

i. 商号	損保ジャパン日本興亜ひまわり生命保険株式会社
ii. 所在地	東京都新宿区西新宿 6 丁目 13 番 1 号 新宿セントラルパークビル
iii. 代表者氏名	高橋 薫
iv. 事業内容	生命保険業
v. 設立	1981 年 7 月
vi. 資本金	172 億 5 千万円

## ■株式会社マネーフォワードの概要

i. 商号	株式会社マネーフォワード
ii. 所在地	東京都港区芝5-33-1 森永プラザビル 17F
iii. 代表者氏名	辻 庸介
iv. 事業内容	インターネットサービス開発（PFM事業ならびにクラウドサービス事業）
v. 設立	2012年5月
vi. 累計資金調達額	約48億円

## ■自動家計簿・資産管理サービス『マネーフォワード』の概要

銀行や証券口座、クレジットカードなどから自動で毎日入出金情報を取得、現金で支払ったものはレシートを撮影するだけで記録してくれる、自動家計簿・資産管理サービスです。一度口座情報を登録すると、以降は自動で複数口座の情報を取得・分類するので、お金の管理の煩わしさが解消します。WEB版に加えて、AppStoreやGoogle Play上でもアプリを提供しており、3年連続Google Play ベストアプリに選出されるなど好評を頂いております。

URL：<https://moneyforward.com/>

開始日：2012年12月

価格：初期費用/基本機能 無料

プレミアム会員：月額 500 円

特徴：

- ・銀行やカード、通販サイトなど 2,600 以上の金融関連サービスから、資産や入出金情報を自動取得。
- ・レシートをスマートフォンのカメラで撮影するだけで簡単に記録可能。
- ・お金の流れを簡単に可視化。予算作成・進捗管理で貯金や資産形成の計画の手助けも。
- ・PC/スマホ/タブレットから、いつでも利用可能。
- ・利用開始前と比較し、月平均 19,090 円\*の収支改善を実感。

\*2017 年 2 月 マネーフォワード社アンケート調査結果より。家計改善したと回答した利用者 1,175 名の平均値。